

## 黒埼南ふれあい協議会ニュース

第7号

## ふれあいかわら版

新潟市埋蔵文化財センター  
建設計画概要等地元説明会

去る2月13日(金)午後7時から、黒埼南小学校ランチルームにおいて、新潟市文化スポーツ部歴史文化課が主催して、新潟市埋蔵文化財センター等の建設に係る地元説明会が開催されました。その概要をお知らせいたします。

地元説明会では、武田利秋木場連合自治会長、山田光行埋蔵文化財センター所長の挨拶に続いて、関係者のご理解とご協力を求めるべく、担当課並びに設計者から実施設計の概要説明がありました。

当日は黒埼南部地区の各自治会役員、黒埼南小学校PTA役員および地域住民ら約50人が説明会に出席しました。また、説明の内容は、新埋蔵文化財センターの建築計画と旧武田家住宅の復元計画と周辺の整備計画でありました。

説明では、新潟市の開発事業に伴って埋蔵文化財の発掘調査と出土品が飛躍的に増加していることと、新埋蔵文化財センターはこれら発掘調査の拠点施設として建設される旨を強調しておりました。さらに同センターは、遺跡・遺物等の記録保存、出土品の保存処理や整理作業、学術的研究の拠点施設である旨の附言もありました。

また、同センターは、整理作業が終了した出土品等の保存・展示・活用を行うとともに同じ敷地内には、黒埼常民文化史料館として利用されてきた旧武田家住宅を移築し、一体的に活用したいとしております。

さらには、地域住民や児童生徒および研究者等が世代を超えて交流し、展示と体験を一体化した市民に親しまれる施設を目指したいと語っておりました。

## 事業の概要

建設場所：旧木場小学校グランド跡地  
建築面積：約10,000㎡

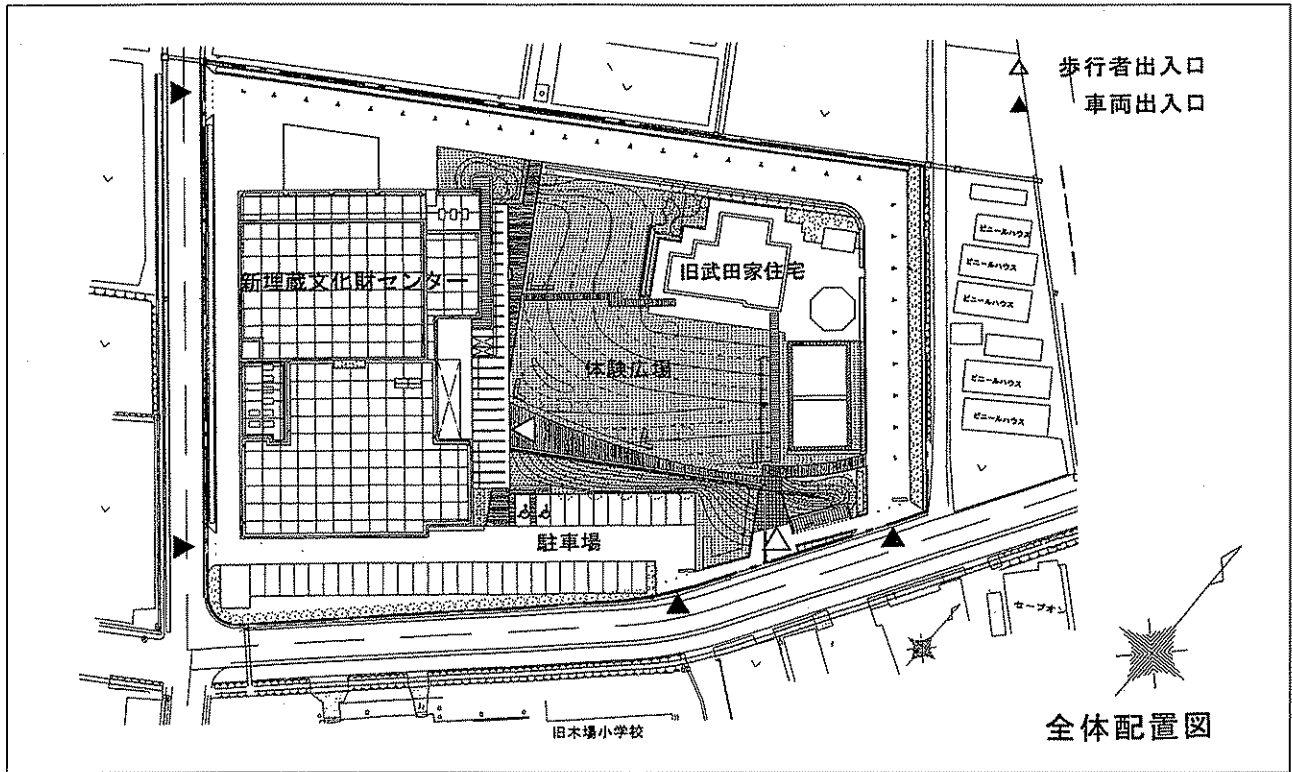
建物規模：鉄筋コンクリート造 3階建て  
建築面積：4,583㎡  
主要諸室：調査研究室、保存処理室、  
収蔵庫、展示室、研修室

## 建設スケジュール

18年度 基本計画  
19年度 基本設計  
20年度 実施設計  
21年度 建設工事 (1年目)  
22年度 建設工事 (2年目)  
23年度 開館

なお質疑応答では、PTA役員から児童生徒の学習上の配慮から施設全体の教育的情報を積極的に開示して欲しい旨の要望がありました。これに対してセンター側からも積極的に応じる旨の回答がありました。また、武田木場連合自治会長からは周辺用排水路の機能維持の観点から、施工に当たっては土地改良区や地元自治会らとの十分な協議が必要である旨の指摘と要望が行われました。





## 南部地区公民館 建設に向けて動く

去る2月18日(水)、新潟市西区黒埼出張所講堂において、第1回目の南部地区公民館建設事業検討委員会が開催されました。同委員会の委員は、武田利秋黒埼南ふれあい協議会長から新潟市西区長あてに、建設地を含めた要望に基づいて、新潟市西区政策企画課が委嘱しました。

当日は、神戸和彦西区政策企画課長の開会挨拶に続いて、委員の紹介と役員を選出を行いました。

委員長に選出された江端直樹氏は、「公共施設の配置のバランスから黒鳥地区を熱望していた。建設地の決定を機会に立派な公民館を建設して欲しい。」旨の就任挨拶を行いました。

引き続き、大郷公民館・地域生活センター併設(南区)、五十嵐コミュニティハウス(西区)、はなみずきコミュニティハウス(東区)の先進地視察を行いました。

なお、視察の車中に「検討委員会の検討内容と今後のスケジュール」を協議し、第1回目の委員会を終えました。

### 委員会の構成

委員長 江端直樹  
副委員長 阿部敬一、坂井健一、大谷一男  
委員 阿部和昌、永井政義、岩野岩雄、  
本間嘉彦、江端年直、長谷川久美子、  
原 孝、小林 勝、佐藤博道

### 全体スケジュールの概要

平成13年1月の新潟市・黒埼町合併建設計画に基づくもので、合併特例債を活用する

ため平成22年度中の完成が待たれております。

<平成20年度>

検討委員会第1回～第3回

<平成21年度>

設計業者選定の準備、設計業者の決定、基本設計、実施設計 → この間、検討委員会、行政、設計業者で互いにフィードバックしながら作業を実施(検討委員会3～5回開催)

<平成22年度>

建設工事および開設準備

<平成23年度>

供用開始

